

# 飛松だより

2018年3月23日（金）発行

神戸市立飛松中学校

須磨区大手町 8-4-25

☎ 078 (731) 9494

<http://www2.kobe-c.ed.jp/tbm-ms/>

## 平成 29 年度学校評価結果報告

平素より、本校の教育活動に対して、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

今年度も、Ⅰ)「学校自己評価の結果」Ⅱ)「保護者アンケートの結果」Ⅲ)「学校関係者(学校評議員)評価」を公表します。

公表の目的は、① 「取組を検証することによって、教育活動や学校運営について、達成状況を把握・整理し、組織的・継続的に改善し、保護者、地域住民からの学校理解を深め、開かれた学校づくりを推進する。」② 「学校に対する支援や諸条件等の整備や必要な措置を講じることで、本校の教育の質的向上を図る。」の2点です。

今年度も過去2年間と同様、第2期神戸市教育振興基本計画に合わせて、評価の項目を設定しています。

アンケート結果から、平成29年度の飛松中学校の教育の成果と課題についてまとめました。この成果と課題をもとに、さらに本校教育の向上を目指し、職員一同、努力してまいりたいと考えています。今後とも、よろしくお願いいたします。

# I) 学校自己評価の結果

① 対象：飛松中学校全教員（24人）      ② 実施時期：平成29年12月

③ 評価方法：下記の項目について、4段階評価で実施

項目A：できている

項目B：どちらかといえばできている

項目C：どちらかといえばできていない

項目D：できていない

※ 各項目の数字は、平均値で示しています。

※ 過去2年間のデータもあわせて載せていますので、比較してください。

分類	重点事業番号	項目名	内容	H29	H28	H27
教育目標に関すること		教育目標	教育目標が達成できたか。	3.1	3.3	3.0
		重点目標	重点目標が達成できたか。	3.2	3.1	3.0
		学年目標	学年目標(全学年とも)が達成できたか。	3.3	3.1	2.9
【方向性1】 一人一人の自立に向けた力を伸ばす	1	一人一人に応じたきめ細やかな指導の充実	個に応じた指導の推進を図っているか。	3.1	3.3	3.2
			学力調査等の結果を基に、生徒一人一人の学力、学習意識を把握し、検証改善に役立っているか。	3.1	3.0	2.9
			小中連携の推進に努めているか。	2.7	2.8	2.8
	2	確かな学力の育成	生徒の基礎的・基本的な知識・技能の習得に努力したか。	3.5	3.6	3.4
			思考力・判断力・表現力等、主体的に学習に取り組む態度を身に付けさせたか。	3.5	3.2	3.1
			指導と評価の一体化を図り、力の付く授業の推進を図ったか。	3.4	3.4	3.0
	3	豊かな心の育成	ICTを効率的に活用した教科指導を行ったか。	3.3	3.4	2.8
			道徳的心情や判断力を養い、道徳的実践を促す指導の工夫をしているか。	3.2	3.3	3.2
			命の尊さを実感できるような体験活動や防災学習を実践できたか。	3.3	3.5	3.2
	4	健やかな体の育成	人権教育や多文化共生教育を通して、生徒の人権感覚を伸ばすことができたか。	3.2	3.5	3.2
			特別活動などで生徒の個性や良さを発揮させる指導の工夫をしているか。	3.4	3.5	3.2
			部活動の適正な計画がなされ、実施しているか。	3.1	3.6	3.1
	5	特別支援教育の充実	生徒の健康や体力増進を図る指導は行われているか。	3.2	3.4	3.1
			ユニバーサルデザインを取り入れた学校になっているか。	2.6	2.8	2.8
				支援の必要な生徒に対して合理的配慮がなされているか。	3.1	3.3
【方向性2】 教職員・学校の魅力と実力を磨き高める	8	教員を支え伸ばす学校の組織力の充実	校長のリーダーシップの下、教育活動の充実に向け、組織体制を強化しているか。	3.4	3.4	3.2
			教職員の多忙化解消のため、学校業務の効率化を図っているか。	2.3	2.5	2.3
	9	子供の力をひき出す教職員の力の向上	生徒の思考力・判断力・表現力の充実に向け、授業づくりや研修に取り組んでいるか。	3.4	3.3	3.2
			OJTを通じた教員の指導力向上に取り組んでいるか。	3.1	3.5	3.4
	10	子供たちが生き生きと過ごせる学校生活の実現	不登校やいじめをなくす指導に取り組んでいるか。	3.3	3.3	3.4
			体罰根絶に向けて取り組んでいるか。	3.3	3.5	3.4
	11	安全・安心な学校づくりに向けた環境整備	地域や関係機関との連携を行っているか。	3.5	3.5	3.4
安全点検、補修・修理を行うなど、安全面への配慮をしているか。			3.2	3.4	3.3	
13	教育活動の評価・改善と情報発信の充実	防災マニュアル作成、防災訓練を実施しているか。	3.6	3.6	3.5	
		簡素で効果的な学校評価を行い、学校運営の改善に役立っているか。	3.3	3.3	3.2	
【方向性3】 特色ある神戸の教育を更に発展させる	14	生きる力の基礎となる「言葉の力」の充実	学校だよりや学校ホームページ等で、情報発信に努めているか。	3.2	3.4	3.4
			校内での言語環境整備に取り組んでいるか。	3.0	3.2	3.0
			学校図書館の充実を図っているか。	3.7	3.8	3.6
15	グローバル社会に対応した教育の充実	読書活動の推進に取り組んでいるか。	3.6	3.8	3.7	
		英語教育、国際理解教育の推進に取り組んでいるか。	3.3	3.4	3.2	
16	神戸らしい教育の充実	防災教育の推進に取り組んでいるか。	3.4	3.5	3.3	
【方向性4】 市民が自ら学び子供の育ちを共に支える	17	教育を支える主体間の連携と協同	神戸っ子応援団HITの推進に取り組んでいるか。	3.0	3.1	3.0
			積極的に地域行事などへの協力や参加をしているか。	2.9	3.1	3.0
	18	家庭教育支援の充実	家庭訪問等により、保護者との連携を図り、協力体制を推進しているか。	3.3	3.4	3.4
PTA活動への支援の充実を図っているか。			3.2	3.2	3.1	
			個々の生徒に合った家庭学習ができるような支援を行えているか。	3.2	3.4	2.8

※個人についての評価ではなく、学校全体の教育活動の評価。

## Ⅱ) (1) 保護者アンケートの結果

本年度も学校運営に関するアンケートを全保護者より取らせていただきました。  
307名（全家庭数の83.7%）の方にご回答をいただき、集計しています。

- ① 対象：飛松中学校全保護者                      ② 実施時期：平成29年12月
- ③ 評価方法：下記の項目について、4段階評価で実施
- 項目A：できている                                      項目B：どちらかといえばできている
- 項目C：どちらかといえばできていない              項目D：できていない
- ※ 各項目の数字は、割合（%）で示しています。
- ※ 過去2年間のデータも載せていますので、比較してご覧ください。

		回答A	回答B	回答C	回答D	回答AとBの合計 数値は割合(%)	
設問1	今年度の教育重点目標「自ら進んで気持ちの良いあいさつをしよう」は達成できている。	29年度	42.8	47.7	7.2	2.3	90.5
		28年度	32.5	55.3	9.7	2.4	87.8
		27年度	29.1	57.8	9.4	3.8	86.9
設問2	学校は取組や方針などを学校ホームページや学校だよりなどで分かりやすく伝えている。	29年度	35.3	55.4	8.3	1.0	90.7
		28年度	30.2	61.2	6.8	1.8	91.4
		27年度	32.5	61.3	5.3	0.9	93.8
設問3	学校は保護者や地域の願いなどに適切に応えている。	29年度	32.6	61.5	5.6	0.3	94.1
		28年度	26.0	66.1	7.3	0.6	92.0
		27年度	22.2	70.6	6.9	0.3	92.8
設問4	学校の施設・設備は整理され、安全や事故防止に配慮している。	29年度	35.8	59.6	4.3	0.3	95.4
		28年度	28.4	67.6	3.4	0.6	96.0
		27年度	25.6	67.5	6.9	0.0	93.1
設問5	各教科の授業では、規律ある、分かりやすい指導ができている。	29年度	28.9	60.1	9.7	1.3	90.0
		28年度	20.7	67.3	10.8	1.2	88.0
		27年度	19.7	65.9	13.1	1.3	85.6
設問6	学校は個々の生徒の基礎学力の充実(補充学習、飛検等)に取り組んでいる。	29年度	34.9	51.3	12.1	1.7	86.2
		28年度	23.0	62.3	14.1	0.6	85.3
		27年度	25.9	57.2	14.1	2.8	83.1
設問7	担任や学年担当は生徒に寄り添った適切な指導に取り組んでいる。	29年度	43.4	49.3	7.0	0.3	92.7
		28年度	34.1	57.0	8.0	0.9	91.0
		27年度	34.4	56.6	8.1	0.9	90.9
設問8	教師としてふさわしい態度・行動で生徒の指導ができている。	29年度	41.1	52.3	5.3	1.3	93.4
		28年度	31.4	57.5	9.2	1.8	88.9
		27年度	32.8	60.3	4.4	2.5	93.1
設問9	学校は子供が活躍できる行事を実施している。	29年度	46.0	49.0	4.6	0.3	95.0
		28年度	33.5	60.6	4.9	0.9	94.2
		27年度	35.9	59.1	4.4	0.6	95.0
設問10	学校の部活動は活発である。	29年度	46.7	42.7	9.3	1.3	89.4
		28年度	33.4	53.9	11.5	1.2	87.3
		27年度	32.8	51.3	13.1	2.8	84.1
設問11	保護者として学校のことを子供とよく話をしている。	29年度	41.6	41.3	14.5	2.6	82.9
		28年度	38.7	41.4	17.8	2.1	80.1
		27年度	32.5	47.5	17.8	2.2	80.0
設問12	保護者として学校との連携をよく図っている。	29年度	23.6	51.5	23.3	1.7	75.1
		28年度	18.0	54.8	24.8	2.5	72.8
		27年度	15.3	54.1	27.5	3.1	69.4
設問13	保護者として学校行事(体育会、音楽コンクール、文化祭など)にはできるだけ参加している。	29年度	49.0	38.7	9.3	3.0	87.7
		28年度	44.8	45.4	7.0	2.7	90.2
		27年度	42.5	42.8	10.9	3.8	85.3
設問14	保護者として学校からの配付文書には必ず目を通してしている。	29年度	47.3	37.7	11.7	3.3	85.0
		28年度	39.8	44.1	12.8	3.3	83.9
		27年度	38.4	44.1	13.4	4.1	82.5
設問15	PTA活動に積極的に協力している。	29年度	20.9	32.6	33.6	13.0	53.5
		28年度	14.0	36.0	35.1	14.9	50.0
		27年度	11.9	30.6	38.8	18.8	42.5
設問16	神戸っ子応援団HITの活動に積極的に協力している。	29年度	15.0	23.3	35.2	26.6	38.3
		28年度	5.8	24.7	37.2	32.3	30.5
		27年度	7.5	15.6	43.8	33.1	23.1

## Ⅱ) (2) 保護者アンケートの結果より考察

◇設問1「今年度の教育重点目標「自ら進んで気持ちの良いあいさつをしよう」は達成できている。」について、「達成できている」と評価していただいた方の割合は、平成27・28年度より10ポイント以上の伸びが見られた。

◇設問6「学校は個々の生徒の基礎学力の充実（補充学習、飛検等）に取り組んでいる。」について、「達成できている」としていただいた方の割合は、平成28年度より10ポイント以上の伸びが見られた。

◇設問9「学校は子供が活躍できる行事を実施している」について、「達成できている」と評価していただいた方の割合は、平成27・28年度より10ポイント以上の伸びが見られた。

◇設問10「学校の部活動は活発である。」について、「達成できている」と評価していただいた方の割合は、平成27・28年度より10ポイント以上の伸びが見られた。

◇設問15「PTA活動に積極的に参加している」、設問16「神戸っ子応援団HITの活動に積極的に協力している」という方の割合は年々高くなっている。

◇文章による自由記述では、授業の持ち方について、教職員の言葉遣いについて、昼食時間について、情報公開特にホームページの更新について、植木の剪定について等、貴重なご意見をいただきました。アンケートの結果を参考にして、積極的に学校運営の改善を進め、より良い教育活動ができるように取り組んで参ります。

## Ⅲ) 学校関係者評価について

今年度も学校評議員会を3回実施し、いろいろなご意見を伺いました。平成30年2月21日(水)にも第3回目を開催し、授業参観のあと、評価結果を見ながら学校運営等に関する意見、感想を伺いました。

【飛松中学校 学校評議員の方々】(順不動・敬称略)

篠田 和宏(元PTA会長)、光岡 勝(元PTA会長)、高武 公美(元PTA副会長)

古澤 朗(元PTA会長・同窓会長)、窪井 眞理子(元PTA副会長)、簗島 章(現PTA会長)

嶋谷 敏子(地域・民生児童委員)、山口 恵子(地域・元校長)・松尾 和宣(板宿小学校長)

藤原 高広(東須磨小学校長)

### 1 一人一人の自立に向けた力を伸ばす

- ・近所でも中学生があいさつをするようになったという評判である。
- ・年々小中連携が進んでいると思う。保護者アンケートでは、課題があるような印象を受けるが、数年前と比べるとかなり進んだと感じている。過去は中学校の様子について、こんなに詳しく教えてもらうことはなかった。
- ・授業参観を見たが、先生によって教材の準備にかなりの差があるように感じた。
- ・小学校でも英語の授業が始まることになっている。中学校の英語科にも依頼して、連携を進める必要がある。
- ・学校も変革期を迎えている。小学校においては、週の授業を1時間増やす必要があるのでは、いろいろと工夫をしている。
- ・学校の質を高めるために、国の制度として少人数授業を進めてほしい。

## 2 教職員・学校の魅力と実力を磨き高める。

- ・生徒の思考力が伸びているという評価は、「育てる教育相談」の取組が浸透した結果ではないか。

## 3 特色ある神戸の教育を更に発展させる

- ・職員の多忙化について、職員アンケートの結果を見てもあまり改善されていないように感じる。
- ・部活動も教師の負担が大きい。業務改善と言っているだけで、現場はあまり変わっていない感じがする。地域の協力が更に必要になってくるのではないか。
- ・教師を目指す人が少なくなっていることも心配である。
- ・部活動はいやいや入っている生徒もいるようだ。小学校、中学校の間に仲間作りをしっかりとしてほしい。
- ・授業を受ける子供の立場に立って、指導してほしい。

## 4 市民が自ら学び子供の育ちを共に支える

- ・神戸っ子応援団H I Tの横断幕について、毎日通っている道路沿いに掲示しているので、意識している人も多い。
- ・昼食の時間が少ないという意見があるが、学校でも食事時間の確保に努めているようなので安心した。
- ・植木の剪定について、批判もあるようだが、何年かするとまたよい雰囲気になるのではないか。
- ・次回の学校評議員会でも授業参観を取り入れてほしい。